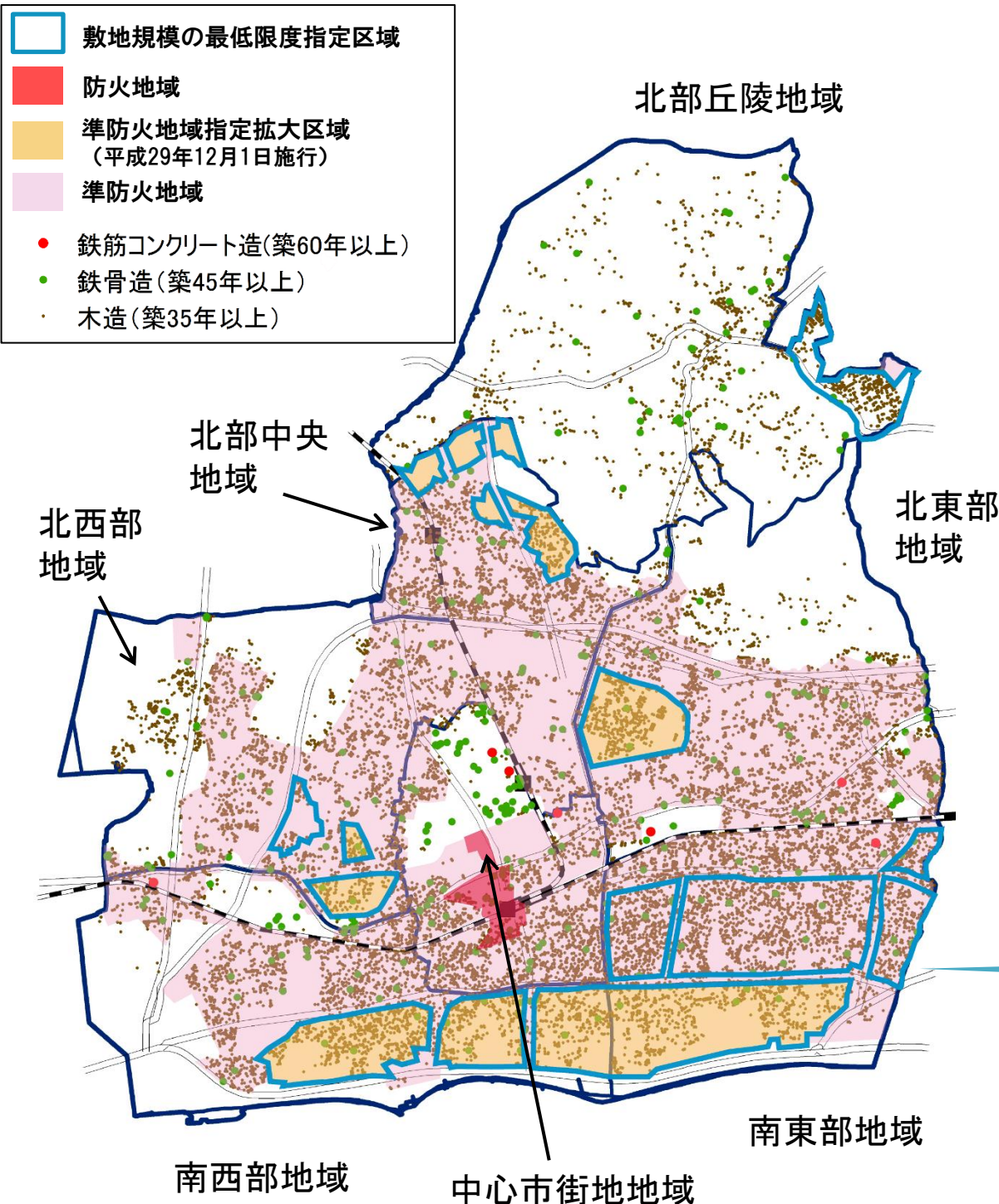


(参考データ) 更新時期をむかえる建物

- 市内全域で1.7万棟を超える建物が更新時期をむかえている（市内の建物棟数 約7.5万棟のうちの23.2%）。うち木造住宅が全体の98.1%を占めている。
- 多くが、準防火地域内の建物であり、更新にあたり防火措置が講じられることで、市街地内の火災の危険性が一定程度軽減されると期待される。



《構造別の建物棟数》

	鉄筋コンクリート造 (築60年以上)	鉄骨造 (築45年以上)	木造 (築35年以上)	更新時期をむかえる 建物棟数
南東部地域	1	35	4,122	4,158
北東部地域	2	52	3,080	3,134
南西部地域	1	41	2,736	2,778
北西部地域	-	42	2,384	2,426
中心市街地地域	3	85	1,826	1,914
北部中央地域	-	31	1,800	1,831
北部丘陵地域	-	41	1,204	1,245
市全域	7	327	17,152	17,486

データ: 平成29年9月時点

更新時期をむかえる1.7万棟のうち木造住宅が98.1%を占めており、多くの建物が準防火地域内に位置している